



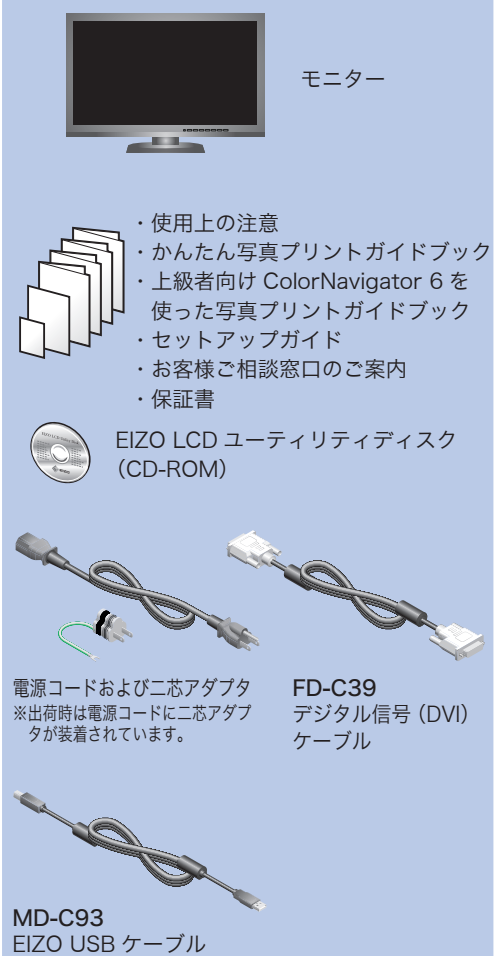
ColorEdge® CS230

カラーマネジメント液晶モニター
セットアップガイド

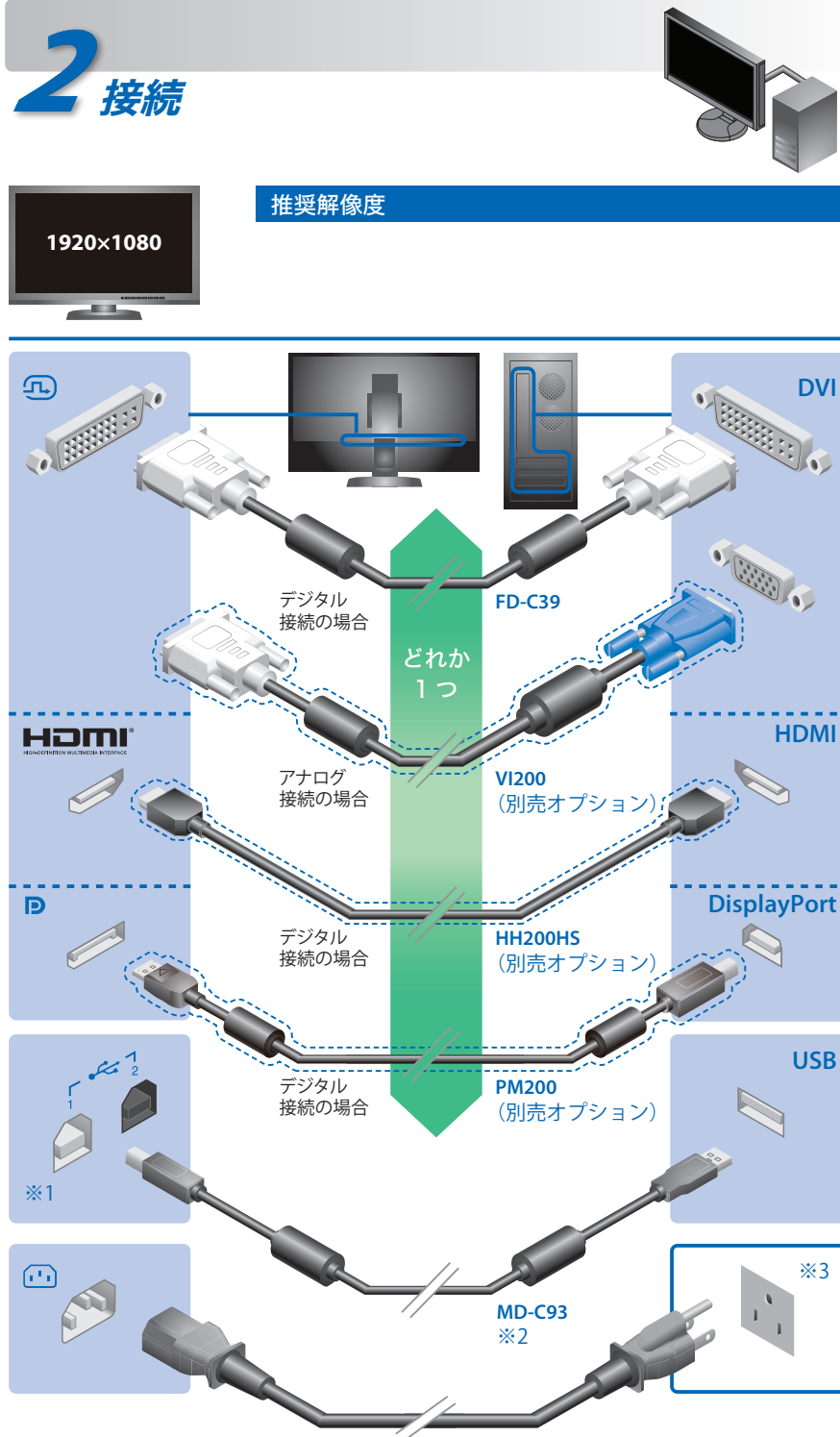
重要

ご使用前には必ず使用上の注意、このセットアップガイドおよび取扱説明書（CD-ROM 内）をよくお読みになり、正しくお使いください。このセットアップガイドは大切に保管してください。

1 パッケージ内容の確認

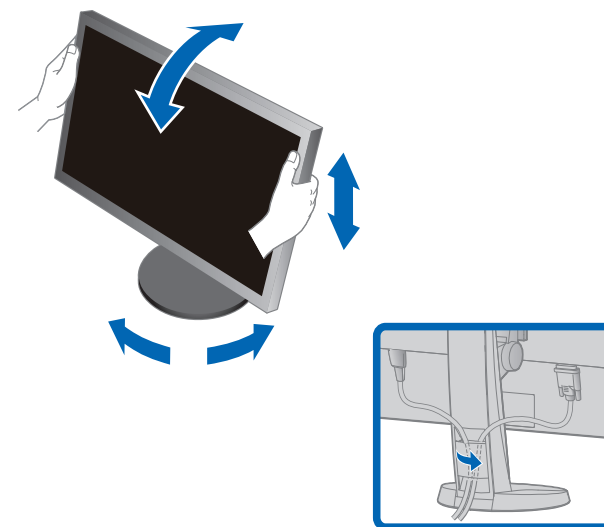


2 接続



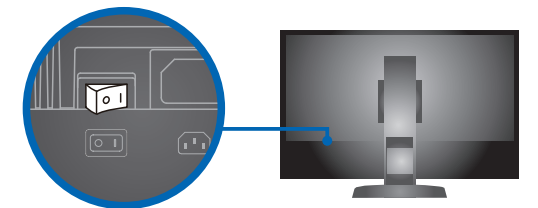
- ※1 初期設定では、USB アップストリームポート 2 が無効です。ポート 1 をご使用ください。設定を変更するには、モニターの取扱説明書の「3-8. USB ポートを自動で切り替える」を参照してください。
- ※2 USB ケーブルはキャリブレーションをおこなうために必要です。必ず接続してください。
- ※3 電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、アースリード（緑）を必ず接地してください。

3 高さ、角度の調整



4 画面の表示

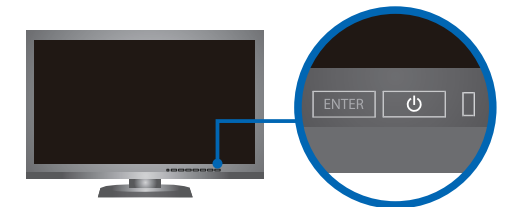
主電源が入っていることをご確認ください（出荷時オン）。



○：オフ、|：オン

電源ボタン

使用時に押して電源を入れてください。



モニターの電源を入れた後に、コンピュータの電源を入れてください。ご購入後、初めて電源を入れた際には、ご使用のポートに合わせて入力信号の切り替えをおこなってください。画面下の **SIGNAL** を押すたびに入力信号が切り替わります。

モニターを長くお使いいただくため、また、輝度劣化および消費電力抑制のために次のことをおこなってください。

- ・コンピュータのパワーセーブ機能を使用する
- ・未使用時は、モニターの電源を OFF にする

5 Quick Color Match または ColorNavigator のインストール



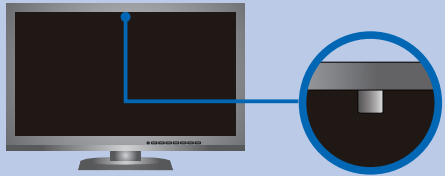
Quick Color Match のインストールについては、「かんたん写真プリントガイドブック」を参照してください。



ColorNavigator のインストールについては、「上級者向け ColorNavigator 6 を使った写真プリントガイドブック」を参照してください。

SelfCorrection

この製品は、SelfCorrection 機能を搭載しています。ColorNavigator を使って調整した状態を維持することができます。ColorNavigator で、事前に SelfCorrection の調整目標や調整間隔の時間を設定することで、内蔵コレクションセンサーが自動的に作動し、定期的に画面補正を実行することができます。



センサーが作動し、SelfCorrection を実行します。

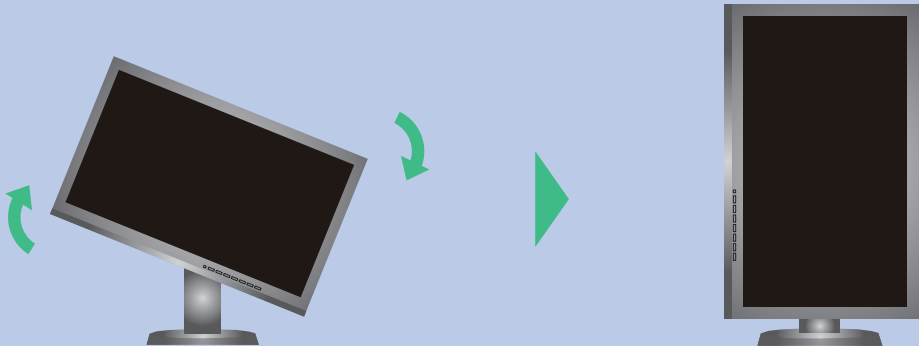
- 注意点
- 内蔵センサーの測定結果に影響が出る場合があるため、測定中に内蔵センサーの受光部に入る環境光が大きく変わらないようにしてください。
 - 遮光フード（オプション）の装着をおすすめします。
 - 測定中はモニターに顔やものを近づけたり、センサーをのぞき込まないようにしてください。
 - 受光部に外部の光が直接入らないような環境にモニターを設置してください。



- ColorNavigator の操作の詳細は、「上級者向け ColorNavigator 6 を使った写真プリントガイドブック」(別冊)および ColorNavigator 取扱説明書 (CD-ROM 内) を参照してください。
- SelfCorrection の詳細は、モニターの取扱説明書 (CD-ROM 内) を参照してください。

縦表示方法

1. 電源ボタンを押して電源を切ります。
2. ケーブルホルダーからケーブルを外し、各コネクタからケーブルを外します。
3. モニターを最も高い位置まで上げ、上向き（チルト）にしてから時計回りに90° 回転させます。
4. 本紙の表面を参照して、ケーブルを接続します。
5. ケーブルホルダーにケーブルを収納します。
6. 電源ボタンを押して電源を入れます。



- 注意点
- ケーブル類が正しく差し込まれているかご確認ください。
- 参考
- モニターを縦表示するためには、縦表示対応のグラフィックスボードが必要です。モニターを縦表示にした場合、ご使用のグラフィックスボードの設定を変更する必要があります。詳細は、グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。当社 Web サイトもあわせて参照してください。(http://www.eizo.co.jp/i/rotation/)
 - モニターを縦表示にした場合、調整メニューの向きも変更することができます。詳細は、モニターの取扱説明書 (CD-ROM 内) を参照してください。

画面が表示されないときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、EIZO メンテナンスセンターにご相談ください。

症状	原因と対処方法	
画面が表示されない	電源ランプが点灯しない	- 電源コードは正しく接続されていますか。 - 主電源を入れてください。 - 電源ボタンを押してください。 - 主電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。
	電源ランプが点灯：青色	調整メニューの「ブライトネス」、「ゲイン」の各調整値を上げてみてください。
	電源ランプが点灯：橙色	- SIGNAL で入力信号を切り替えてみてください。 - マウス、キーボードを操作してみてください。 - コンピュータの電源は入っていますか。
	電源ランプが点滅：橙色、青色	コンピュータを DisplayPort コネクタに接続している場合に、この症状が発生することがあります。当社指定の信号ケーブルで接続し、モニターの電源を入れ直してみてください。
次のようなメッセージが表示される この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。	信号が入力されていない場合の表示です。 例：	- コンピュータによっては電源を入れても信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。 - コンピュータの電源は入っていますか。 - 信号ケーブルは正しく接続されていますか。 - SIGNAL で入力信号を切り替えてみてください。
	入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。（範囲外の周波数はマゼンタで表示されます。） 例：	- コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、垂直走査周波数になっていますか。取扱説明書「2-1 対応解像度」参照 - コンピュータを再起動してみてください。 - グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な設定に変更してください。詳細はグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。 fD：ドットクロック（デジタル信号入力時のみ表示されます） fH：水平走査周波数 fV：垂直走査周波数

こちらの Web サイトでは、ユーザー登録や、ご購入製品を便利に使う情報をお届けしています。

お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、下記アドレスにアクセスし、ユーザー登録をお願いいたします。

http://www.eizo.co.jp/39

